

地方公共団体名	茨城県北茨城市		
所属部局	環境産業部脱炭素推進課		
現状・実施したい脱炭素施策	地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（重点対策加速化事業）を活用し、以下の事業を実施している。 ・太陽光発電設備及び蓄電池の設置補助（個人・事業者） ・ZEHの建築・購入に対する補助（個人） ・既存住宅の断熱改修補助（個人） ・ソーラーシェアリング設備の設置補助 ・太陽光発電所の設置 ・PPAによる公共施設への太陽光発電設備及び蓄電池の導入 これら事業により発電した電力を令和8年度設立の新電力会社きたいばエナジー株式会社が買い取り、公共施設を中心に供給することにより、エネルギーの地産地消を図る計画としている。 将来的には市内メガソーラー等の卒FIT電源を取り込み、供給先の拡大を図る。		
脱炭素施策の実施によって地域にもたらしたい脱炭素以外のメリット・地域裨益・ありたい未来（ビジョン）	● コスト削減、エネルギー代金削減 ○ 健康・福祉等への貢献 ● 地域経済の活性化・循環型共生圏づくり ● 地域の魅力の向上・地域課題解決 ● 防災・レジリエンス向上 ○ その他		
上記内容の概要	新電力会社を中心として、エネルギーの地産地消を図ることにより、脱炭素の推進に加え、人口減少が続く地域の経済活性化を図りたい。また、農林業における担い手不足解消の一助としたい。		
マッチングを望む分野	高 ← 優先度 → 低 1 地域新電力・地域エネルギー会社 4 公共施設での太陽光発電 2 その他 5 人材育成 3 住宅・民間への太陽光発電普及 その他 : <u>ソーラーシェアリングの普及</u>		
マッチング企業と取り組みたい事業	・自治体新電力会社による市内の電源開発 ・有機農業によるソーラーシェアリングの普及		